

第3章
資料4 漢方薬一覧

風邪症状

※カ:カンゾウ マ:マオウ ダ:ダイオウ

	漢方名	体力	効能・効果、補足	カ	マ	ダ
1	けいしとう 桂枝湯	虚弱	汗が出るもののかぜの初期に適すとされる	○	×	×
2	かっこんとう 葛根湯	中等度 以上	感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛みに適すとされる ・不向きな人:体の虚弱な人、胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人 ・重篤な副作用:肝機能障害、偽アルドステロン症	○	○	×
3	まおうとう 麻黄湯	充実	かぜのひきはじめて、寒気がして発熱、頭痛があり、咳が出て身体のふしづしが痛く汗が出ていないものの感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまりに適すとされる ・不向きな人:胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人 ・使用を避ける人:体の虚弱な人	○	○	×
4	しょうせいりゅうとう 小青竜湯	中等度～ やや虚弱	うすい水様の痰を伴う咳や鼻水が出るものの気管支炎、気管支喘息、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症に適すとされる ・不向きな人:体の虚弱な人、胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人 ・重篤な副作用:肝機能障害、間質性肺炎、偽アルドステロン症	○	○	×
5	しょうさいこう 小柴胡湯	中等度	ときに脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつくものの食欲不振、はきけ、胃痛、胃腸虚弱、疲労感、 <u>かぜの後期</u> の諸症状に適すとされる ・不向きな人:体の虚弱な人 ・重篤な副作用:間質性肺炎、肝機能障害 ・その他の副作用:膀胱炎様症状 ・使用を避ける人:インターフェロン使用中の人(間質性肺炎の恐れあり)	○	×	×
6	さいこけいしとう 柴胡桂枝湯	中等度～ やや虚弱	多くは腹痛を伴い、ときに微熱・寒気・頭痛・吐きけなどのあるものの胃腸炎、 <u>かぜの中期から後期</u> の症状に適すとされる ・重篤な副作用:間質性肺炎、肝機能障害 ・その他の副作用:膀胱炎様症状	○	×	×
7	こうそさん 香蘇散	虚弱	神経過敏で気分がすぐれず胃腸の弱いもののかぜの初期、血の道症に適すとされる	○	×	×

痛み症状

8	しゃくやくかんぞうとう 芍薬甘草湯	関わらず	筋肉の急激な痙攣を伴う痛みのあるものごむらがえり、筋肉の痙攣、腹痛、腰痛に適すとされる ・症状があるときのみ服用にとどめ、連用は避ける ・重篤な副作用:肝機能障害、間質性肺炎、鬱血性心不全や心室頻拍 ・使用を避ける人:心臓病の人	○	×	×
9	けいしかじゅつぶとう 桂枝加朮附湯	虚弱	汗が出、手足が冷えてこわばり、ときに尿量が少ないものの関節痛、神経痛に適すとされる ・不向きな人:のぼせが強く赤ら顔で体力が充実している人	○	×	×
10	けいしかりょうじゅつぶとう 桂枝加朮附湯	虚弱	手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに動悸、めまい、筋肉のびくつきがあるものの関節痛、神経痛に適すとされる	○	×	×
11	よくいんにんとう 薏苡仁湯	中等度	関節や筋肉のはれや痛みがあるものの関節痛、筋肉痛、神経痛に適すとされる ・不向きな人:体の虚弱な人、胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
12	まきょうよくかんとう 麻杏薏甘湯	中等度	関節痛、神経痛、筋肉痛、いぼ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)に適すとされる	○	○	×
13	そけいかっけつとう 疎経活血湯	中等度	痛みがあり、ときにしびれがあるものの関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛に適すとされる ・不向きな人:胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×
14	とうしぎやくかごしゅゆ しょうきょうとう 当帰逆逆加 呉茱萸生姜湯	中等度 以下	手足の冷えを感じ、下肢の冷えが強く、下肢又は下腹部が痛くなりやすいもの冷え症、しもやけ、頭痛、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛に適すとされる ・不向きな人:胃腸の弱い人	○	×	×
15	ちょうとうさん 釣藤散	中等度	慢性に経過する頭痛、めまい、肩こりなどがあるもの慢性頭痛、神経症、高血圧の傾向のあるものに適すとされる ・不向きな人:胃腸虚弱で冷え症の人	○	×	×
16	ごしゅゆとう 呉茱萸湯	中等度 以下	手足が冷えて肩がこり、ときにみぞおちが膨満するもの頭痛、頭痛に伴う吐きけ・嘔吐、しゃっくりに適すとされる	×	×	×

第3章
資料4 漢方薬一覧

咳症状

	漢方名	体力	効能・効果	カ	マ	ダ
17	ばくもんどうとう 麦門冬湯	中等度 以下	痰が切れにくく、ときに強く咳こみ、又は咽頭の乾燥感があるものから咳、気管支炎、気管支喘息、咽頭炎、しわがれ声に適すとされる ・不向きな人：水様痰の多い人 ・重篤な副作用：間質性肺炎、肝機能障害	○	×	×
18	はんげこうぼくとう 半夏厚朴湯	中等度	気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う不安神経症、神経性胃炎、つわり、咳、しわがれ声、 <u>のどのつかえ感</u> に適すとされる	×	×	×
19	さいぼくとう 柴朴湯	中等度	気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、 <u>かぜをひきやすく</u> 、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴うものの小児喘息、気管支喘息、気管支炎、咳、不安神経症、虚弱体質に適すとされるが、むくみの症状のある人等には不向きとされる ・別名、小柴胡合半夏厚朴湯（小柴胡湯と半夏厚朴湯を合わせた薬） ・不向きな人：むくみの症状のある人 ・重篤な副作用：間質性肺炎、肝機能障害 ・その他の副作用：頻尿、排尿痛、血尿、残尿感等の膀胱炎様症状	○	×	×
20	まきょうかんせきとう 麻杏甘石湯	中等度 以上	咳が出て、ときに <u>のどが温くもの</u> の咳、小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、感冒、痔の痛みに適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
21	ごこうとう 五虎湯	中等度 以上	咳が強く <u>でるもの</u> の咳、気管支喘息、気管支炎、小児喘息、感冒、痔の痛みに適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
22	しんぴとう 神秘湯	中等度	咳、喘鳴、息苦しさがあり、 <u>痰が少ないもの</u> の小児喘息、気管支喘息に適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
23	かんぞうとう 甘草湯	関わらず	激しい咳、口内炎、しわがれ声に、外用では痔・脱肛の痛み用に用いられる 短期間のみの服用にとどめ、連用は避ける	○	×	×

のど症状

24	ききょうとう 桔梗湯	関わらず	喉が腫れて痛み、ときに咳が <u>でるもの</u> の扁桃炎、扁桃周囲炎に適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×
25	くふうげどくとう 驅風解毒湯	関わらず	喉が腫れて痛む扁桃炎、扁桃周囲炎に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人 ・水又はぬるま湯に溶かしてうがいしながら少しずつつゆつくり服用する	○	×	×
26	びゃっこかにんじんとう 白虎加人参湯	中等度 以上	熱感と口渇が強いものの <u>喉の温さ</u> 、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみに適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸虚弱で冷え症の人 ・比較的長期間（1ヶ月位）服用されることがある	○	×	×
27	きょうせいはいてきがん 響声破笛丸	関わらず	しわがれ声、咽喉不快に適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	○

胃腸症状

28	あんちゅうさん 安中散	中等度 以下	腹部は力がなくて、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、食欲不振、吐きけなどを伴うものの神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱に適すとされる	○	×	×
29	にんじんとう 人参湯	虚弱	疲れやすく手足などが冷えやすいものの胃腸虚弱、下痢、嘔吐、胃痛、腹痛、急・慢性胃炎に適すとされる	○	×	×
30	へいいさん 平胃散	中等度 以上	胃がもたれて消化が悪く、ときに吐きけ、食後に腹が鳴って下痢の傾向のあるものの <u>食べすぎによる胃のもたれ</u> 、急・慢性胃炎、消化不良、食欲不振に適すとされる	○	×	×
31	りっくんしとう 六君子湯	中等度 以下	胃腸が弱く、食欲がなく、 <u>みぞおちがつかえて</u> 疲れやすく、 <u>貧血性</u> で手足が冷えやすいものの胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐に適すとされる ・重篤な副作用：肝機能障害	○	×	×
32	けいしかしゃくやくとう 桂枝加芍薬湯	中等度 以下	腹部膨満感のあるものの <u>しぶり腹</u> 、腹痛、下痢、便秘に適すとされる ・しぶり腹：残便感があり、繰り返し腹痛を伴い便意を催すもの	○	×	×

第3章
資料4 漢方薬一覧

便秘症状

	漢方名	体力	効能・効果	カ	マ	ダ
33	だいおうかんぞうとう 大黃甘草湯	関わらず	便秘、便秘に伴う頭重、のぼせ、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常発酵、痔などの症状の緩和に適すとされる ・不向きな人: 体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人 ・本剤を使用している間は、他の瀉下薬の使用を避ける必要がある	○	×	○
34	だいおうぼたんびとう 大黃牡丹皮湯	中等度以上	下腹部痛があつて、便秘しがちなものの月経不順、月経困難、便秘、痔疾に適すとされる ・不向きな人: 体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人 ・本剤を使用している間は、他の瀉下薬の使用を避ける必要がある	×	×	○
35	ましにんがん 麻子仁丸	中等度以下	ときに便が硬く塊状なものの便秘、便秘に伴う頭重、のぼせ、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常発酵、痔などの症状の緩和に適すとされる ・不向きな人: 胃腸が弱く下痢しやすい人 ・本剤を使用している間は、他の瀉下薬の使用を避ける必要がある	×	×	○

痔の症状

36	おつじとう 乙字湯	中等度以上	大便がかたく、便秘傾向があるものの痔核(いぼ痔)、切れ痔、便秘、軽度の脱肛に適すとされる ・不向きな人: 体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人 ・重篤な副作用: 肝機能障害、間質性肺炎	○	×	○
37	きゅうききょうがいとう 芎歸膠艾湯	中等度以下	冷え症で、出血傾向があり胃腸障害のないものの痔出血、貧血、月経異常・月経過多・不正出血、皮下出血に適すとされる ・不向きな人: 胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×

循環器系症状

38	りょうけいじゅつかんとう 苓桂朮甘湯	中等度以下	めまい、ふらつきがあり、ときにのぼせや動悸があるものの立ちくらみ、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ、神経症、神経過敏に適すとされる ・高血圧、心臓病、腎臓病の診断を受けた人では、カンゾウ中のグリチルリチン酸による偽アルドステロン症を生じやすいので注意	○	×	×
39	さんおうしゃしんとう 三黄瀉心湯	中等度以上	のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちにつかえ、便秘の傾向のあるものの高血圧に伴う諸症状(のぼせ、肩こり、耳鳴り、頭重感、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症に適すとされる ・3つの黄のつく生薬(オウゴン、オウレン、ダイオウ)で構成される ・不向きな人: 体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人、だらだら出血が長引いている人 ・本剤を使用している間は、瀉下薬の使用を避ける必要がある	×	×	○
40	しちもつこうかとう 七物降下湯	中等度以下	顔色が悪くて疲れやすく、胃腸障害のないものの高血圧に伴う随伴症状(のぼせ、肩こり、耳鳴り、頭重)に適すとされる ・不向きな人: 胃腸が弱く下痢しやすい人 ・使用を避ける人: 15歳未満の小児	×	×	×

精神症状

41	さんそうにんとう 酸棗仁湯	中等度以下	心身が疲れ、精神不安、不眠などがあるものの不眠症、神経症に適すとされる ・不向きな人: 胃腸が弱い人、下痢又は下痢傾向のある人	○	×	×
42	かみきひとう 加味帰脾湯	中等度以下	心身が疲れ、血色が悪く、ときに熱感を伴うものの貧血、不眠症、精神不安、神経症に適すとされる	○	×	×
43	さいこかりゅうこつぼれいとう 柴胡加竜骨牡蛎湯	中等度以上	精神不安があつて、動悸、不眠、便秘などを伴う高血圧の随伴症状(動悸、不安、不眠)、神経症、更年期障害、小児夜なき、便秘に適すとされる ・不向きな人: 体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人、瀉下薬(下剤)を服用している人	×	×	○
44	けいしかりゅうこつぼれいとう 桂枝加竜骨牡蛎湯	中等度以下	疲れやすく、神経過敏で、興奮しやすいものの神経質、不眠症、小児夜なき、夜尿症、眼精疲労、神経症に適すとされる	○	×	×
45	よくかんさん 抑肝散	中等度	神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの神経症、不眠症、小児夜なき、小児疳症(神経過敏)、歯ぎしり、更年期障害、血の道症に適すとされる ・心不全を引き起こす可能性がある	○	×	×
46	よくかんさんかちんびはんげ 抑肝散加陳皮半夏	中等度	やや消化器が弱く、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの神経症、不眠症、小児夜なき、小児疳症(神経過敏)、更年期障害、血の道症、歯ぎしりに適すとされる	○	×	×
47	しょうけんちゅうとう 小建中湯	虚弱	疲労しやすく、血色がすぐれず、ときに動悸、手足のほてり、冷え、ねあせ、鼻血、頻尿及び多尿などを伴うもの小児虚弱体質、疲労倦怠、慢性胃腸炎、腹痛、神経質、小児夜尿症、夜なきに適すとされる ・桂枝加芍薬湯に「膠飴(コウイ=飴)」を加えた処方である	○	×	×

第3章
資料4 漢方薬一覧

泌尿器症状

	漢方名	体力	効能・効果	カ	マ	ダ
48	ろくみがん 六味丸	中等度 以下	疲れやすくて尿量減少または多尿で、ときに手足のほてり、口渇があるものの 排尿困難、残尿感、頻尿、むくみ、痒み、夜尿症、しびれに適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人	×	×	×
49	はちみじおうがん 八味地黄丸	中等度 以下	疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿でときに口渇があるもの下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、痒み、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れに適すとされる ・使用を避ける人：胃腸の弱い人、下痢しやすい人 ・不向きな人：のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人	×	×	×
50	ごしゃじんきがん 牛車腎気丸	中等度 以下	疲れやすくて、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渇があるもの下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、痒み、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)に適すとされる ・八味地黄丸にゴシツとシャゼンシが加わった処方である ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人、のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人 ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎	×	×	×
51	ちよれいとう 猪苓湯	関わらず	排尿異常があり、ときに口が渇くものの排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿、むくみに適すとされる	×	×	×
52	りゅうたんしゃかんと 竜胆瀉肝湯	中等度 以上	下腹部に熱感や痛みがあるものの排尿痛、残尿感、尿の濁り、こしけ(おりもの)の症状に適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×

婦人の症状

★：3大婦人用漢方薬

53	うんけいとう 温経湯	中等度 以下	手足がほてり、唇が乾くものの月経不順、月経困難、こしけ(おりもの)、更年期障害、不眠、神経症、湿疹、足腰の冷え、しもやけ、手あれ(手の湿疹・皮膚炎)に適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人	○	×	×
54	うんせいいん 温清飲	中等度	皮膚はかさかさして色つやが悪く、のぼせるものの月経不順、月経困難、血の道症注)、更年期障害、神経症、湿疹・皮膚炎に適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人 ・重篤な副作用：肝機能障害	×	×	×
55	かみしょうようさん ★加味逍遙散	中等度 以下	のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安等やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症、不眠症に適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人 ・重篤な副作用：肝機能障害、腸間膜静脈硬化症	○	×	×
56	けいしぶくりょうがん ★桂枝茯苓丸	比較的あ り	ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきびに適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人 ・重篤な副作用：肝機能障害	×	×	×
57	ごしゃくさん 五積散	中等度～ やや虚弱	冷えがあるものの胃腸炎、腰痛、神経痛、関節痛、月経痛、頭痛、更年期障害、感冒に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
58	さいこけいし かんきょうとう 柴胡桂枝乾姜湯	中等度 以下	冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の渇きがあるもの更年期障害、血の道症、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎に適すとされる ・重篤な副作用：間質性肺炎、肝機能障害	○	×	×
59	しもつとう 四物湯	虚弱	冷え症で皮膚が乾燥、色つやの悪い体質で胃腸障害のないものの月経不順、月経異常、更年期障害、血の道症、冷え症、しもやけ、しみ、貧血、産後あるいは流産後の疲労回復に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸の弱い人、下痢しやすい人	×	×	×
60	とうかくじょうきとう 桃核承気湯	中等度 以上	のぼせて便秘しがちなものの月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状(頭痛、めまい、肩こり)、痔疾、打撲症に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	○
61	とうきしゃくやくさん ★当帰芍薬散	虚弱	冷え症で貧血の傾向があり疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸等を訴えるものの月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後又は流産による障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)、めまい、頭重、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ、耳鳴りに適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人	×	×	×

第3章
資料4 漢方薬一覧

アレルギー症状

	漢方名	体力	効能・効果	カ	マ	ダ
62	じゅうみはいどくとう 十味敗毒湯	中等度	発赤があり、ときに化膿するものの化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、蕁麻疹、湿疹・皮膚炎、水虫に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸の弱い人	○	×	×
63	しょうふうさん 消風散	中等度以上	皮膚疾患で、痒みが強くて分泌物が多く、ときに局所の熱感があるものの湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、水虫、あせもに適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×
64	とうきいんし 当帰飲子	中等度以下	冷え症で、皮膚が乾燥するものの湿疹・皮膚炎(分泌物の少ないもの)、痒みに適すとされる ・不向きな人：胃腸が弱く下痢しやすい人	○	×	×
65	けいがい れんぎょうとう 荊芥連翹湯	中等度以上	皮膚の色が浅黒く、ときに手足の裏に脂汗をかきやすく腹壁が緊張しているものの蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきびに適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人 ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎	○	×	×
66	かつこんとうか せんきゅうしんい 葛根湯加川芎辛夷	比較的あり	鼻づまり、蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱い人、発汗傾向の著しい人	○	○	×
67	しんいせいはいとう 辛夷清肺湯	中等度以上	濃い鼻汁が出て、ときに熱感を伴うものの鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症(副鼻腔炎)に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸虚弱で冷え症の人 ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎、腸間膜静脈硬化症	×	×	×
68	いんちんこうとう 茵陳蒿湯	中等度以上	口渇があり、尿量少なく、便秘するものの蕁麻疹、口内炎、湿疹・皮膚炎、皮膚の痒みに適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人	×	×	○

滋養強壮

69	じゅうぜんたいほうとう 十全大補湯	虚弱	病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血に適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人 ・重篤な副作用：肝機能障害	○	×	×
70	ほちゅうえつきとう 補中益気湯	虚弱	元気がなく、胃腸の働きが衰えて、疲れやすいものの虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒に適すとされる ・重篤な副作用：間質性肺炎、肝機能障害	○	×	×

その他

71	おうれんげどくとう 黄連解毒湯	中等度以上	のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔い、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人 ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎、腸間膜静脈硬化症	×	×	×
72	ぼういおうぎとう 防己黄耆湯	中等度以下	疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの肥満に伴う関節痛の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満(筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり)に適すとされる ・虚証の肥満症に用いられる ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎、偽アルドステロン症、腸間膜静脈硬化症	○	×	×
73	ぼうふうつうしょうさん 防風通聖散	充実	腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなもの的高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症(副鼻腔炎)、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)、肥満症に適すとされる ・実証の肥満症に用いられる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人、発汗傾向の著しい人 ・本剤を使用するときには、他の瀉下薬との併用は避けることとされている ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎、偽アルドステロン症、腸間膜静脈硬化症	○	○	○
74	だいさいこうとう 大柴胡湯	充実	脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、便秘の傾向があるものの胃炎、常習便秘、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛・便秘、神経症、肥満症に適すとされる ・不向きな人：体の虚弱な人、胃腸が弱く下痢しやすい人 ・重篤な副作用：肝機能障害、間質性肺炎	×	×	○
75	せいじょうぼうふうとう 清上防風湯	中等度以上	赤ら顔でときにのぼせがあるものにきび、顔面・頭部の湿疹・皮膚炎、赤鼻(酒さ)に適すとされる ・不向きな人：胃腸の弱い人 ・重篤な副作用：肝機能障害、偽アルドステロン症	○	×	×